

召会の回復

第1週 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日  
午前  
  
昼

エペソ 1:4 すなわち、この方は、愛の中で、御前に聖く傷のない者になるようにと、世の基が置かれる前から、キリストの中でわたしたちを選び。

午後  
  
夜

11 その方の中で、わたしたちも嗣業として定められ、みこころの熟慮にしたがってすべての事柄を行なう方の定められた御旨により、あらかじめ定められていたのです。

第2日  
午前  
  
昼

エペソ 3:10-11 今、天上にある支配たちや権威たちに、神の多種多様な知恵を、召会を通して知らせるためであり、神がわたしたちの主キリスト・イエスの中で立てられた、永遠の定められた御旨にしたがっているものです。

午後  
  
夜

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日  
午前  
  
昼

啓 4:11 わたしたちの主また神よ、あなたは、栄光と尊貴と力とを受けるにふさわしいです。あなたは万物を創造され、あなたのみこころのゆえに、万物は存在し、創造されたからです。

午後  
  
夜

Ⅱコリント 13:14 主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりとが、あなたがた一同と共にありますように。

第5日  
午前  
  
昼

エペソ 3:3-5 わたしが前に簡単に書き送ったように、その奥義は、啓示によってわたしに知らされました。あなたがたがそれを読むなら、キリストの奥義に関するわたしの理解を、知ることができます。その奥義は、今や彼の聖なる使徒たちと預言者たちに、霊の中で啓示されていますが、別の世代では、そのように人の子たちに知らされていませんでした。

午後  
  
夜

第4日  
午前  
  
昼

エペソ 3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー [経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり。

午後  
  
夜

5:32 この奥義は偉大です。実は、わたしはキリストと召会について言っているのです。

第6日  
午前  
  
昼

エペソ 3:8-9 すべての聖徒のうちで最も小さい者よりも小さいわたしに、この恵みが与えられたのは、キリストの計り知れない豊富を、異邦人に福音として宣べ伝えるためであり、それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー [経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり。

午後  
  
夜

召会の回復

第2週 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

エペソ 3:10-11 今、天上にある支配たちや権威たちに、神の多種多様な知恵を、召会を通して知らせるためであり、神がわたしたちの主キリスト・イエスの中で立てられた、永遠の定められた御旨にしたがっているものです。

第2日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

マタイ 23:8 しかし、あなたがたはラビと呼ばれてはならない。あなたがたの先生はひとりであり、あなたがたはみな兄弟だからである。

ローマ 12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわかまえるようになるためです。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

<p>第3日 午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>使徒 13:1-2 さて、アンテオケの地に在る召会には……預言者たちと教える者たちがいた。彼らが主に仕え、断食していた時、聖霊が言われた、「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び分け、わたしが彼らを召した働きに当たらせなさい」。</p>	<p>第5日 午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>I コリント 10:16-17 わたしたちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血の交わりではありませんか？ わたしたちがさくパン、それはキリストの体の交わりではありませんか？ 一つパンであるからには、わたしたちは数が多くても一つからだなのです。それは、わたしたちがみなこの一つパンにあずかるからです。</p>
<p>第4日 午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>啓 3:8 わたしはあなたのわざを知っている。見よ、わたしはあなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。なぜなら、あなたは少しばかりの力を持っていて、わたしの言を守り、わたしの名を否まなかったからである。  I テモテ 2:3-4 ……わたしたちの救い主・神……はすべての人が救われて、真理の全き知識へ至ることを願っておられます。</p>	<p>第6日 午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>マタイ 13:33 彼はもう一つのたとえを彼らに語られた。「天の王国はパン種のようなものである。ある女がそれを取って、三升の粉の中に隠すと、全体が発酵した」。  啓 18:4 わたしはまた、天からもう一つの声がこう言うのを聞いた、「わたしの民よ、彼女から出よ。それは、あなたがたが彼女の罪に加わらないためであり、また、あなたがたが彼女の災害を被らないためである」。</p>

召会の回復

第3週 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

創 11:3-4 彼らは互いに言った、「さあ、れんがを作って、それをよく焼こう」。彼らは石の代わりにれんがを得、しっくい代わりにタールを得た。そして、彼らは言った、「さあ、町と塔を建てて、塔の頂を天に届かせよう。そしてわたしたちのために名を挙げて、わたしたちが全地の面に散らされないようにしよう」。

第2日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

啓 18:7 彼女が自分に栄光を帰し、ぜいたくに過ごしてきたのと同じだけ、彼女に多くの苦痛と悲しみを与えよ。彼女は心の中で、『わたしは女王として座している。わたしはやもめではない。わたしは決して悲しみを見ることはない』と言っているからである。

啓 17:5 彼女の額には、一つの名が記されていた、「奥義、大いなるバビロン、地の遊女どもと忌むべきものの母」。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

啓 3:8 わたしはあなたのわざを知っている。見よ、わたしはあなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。なぜなら、あなたは少しばかりの力を持っていて、わたしの言を守り、わたしの名を否まなかったからである。

17: 4 その女は紫と緋色の衣をまとい、金と宝石と真珠とで身を飾り、手には忌むべきものと、彼女の淫行の汚れた物で満ちた金の杯を持っていた。

第5日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

レビ 1:3-4 その人のささげ物が、牛の群れからの全焼のささげ物であるなら、彼は傷のない雄を献げなければならない。それを集会の天幕の入り口で献げて、彼がエホバの御前に受け入れられるようにしなければならない。彼はその全焼のささげ物の頭の上に手を置かなければならない。そうすれば、それは彼に代わって受け入れられて、彼のために罪を覆う。

第4日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

啓 18:2 ……彼は、力強い声で叫んで言った、「倒れた！ 大いなるバビロンは倒れた！ そして、彼女は悪鬼どもの住みか、あらゆる汚れた霊の巣くつ、あらゆる汚れた憎むべき鳥の巣くつとなった。

4 わたしはまた、天からもう一つの声がこう言うのを聞いた、「わたしの民よ、彼女から出よ。それは、あなたがたが彼女の罪に加わらないためであり、また、あなたがたが彼女の災害を被らないためである。

第6日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

レビ 6:9-10 ……『全焼のささげ物の規則は次のとおりである。全焼のささげ物は祭壇の火床の上に、夜通し朝までするようにし、……祭司は、亜麻の衣を着て、……祭壇の上の火で焼き尽くされた全焼のささげ物の脂肪の灰を取り上げて、それを祭壇のそばに置かなければならない。

12-13 祭壇の上の火は、……祭壇の上で絶えず燃え続けさせなければならない。それを消してはならない。